

(様式例) 令和7年度都立桜町高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
国語	基礎学力 の向上	・教科会で指導事項について確認し、生徒の実態に合わせた授業を実施する ・校内でのビブリオバトル実施、東京都で実施される大会に参加する ・「話すこと」の能力向上のための校内研修を実施	・漢字の読み、書き、語彙を身に付けるための指導を充実させる ・「話すこと」の能力向上のためにディベート、プレゼンテーションを取り入れた授業を実施する

令和7年度都立桜町高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
地理歴史	基礎学力の充実と発展的学習の進展	「歴史総合」・「地理総合」で基礎知識を充実する取り組みを行う。 「日本史探究」・「世界史探究」・「地理探究」で発展的学習を行う力を身につける。	日本や世界の歴史や文化や地理に対する理解を深め、問題意識を持って課題に取り組む力を身につける。
公民	基礎学力の充実と発展的学習の進展	「公共」で基礎知識を充実する取り組みを行う。 「政・経」「倫理」で発展的学習を行う力を身につける。	主権者教育など発展的な学習を通じて、社会人として必要な技能・知識・問題解決を身につける。

(様式例) 令和7年度都立桜町高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
数学	・基礎学力の充実 ・数学的な考え方の定着 ・学習意欲の伸長	・基本を重視した理解しやすい授業の展開、家庭学習を促す指導 ・問題解決の過程において、論理的に考察する活動を重視した授業を展開 ・理解度に応じてより進んだ学習への意欲を引き出す授業を展開	・基礎の定着度を課題やテストで確認し、応用へとつなげていく指導の継続 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとする態度の評価を取り入れた授業の実施

令和7年度都立桜町高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
理科	理科への関心を高めるための授業の充実	・生徒にとって分かる授業の実施 ・日常生活や社会との関連を重視した教材の開発 ・視覚的にわかりやすい実験実施	・日常生活と絡めた実験の実施(演示実験を含む) ・生徒一台端末を活用した映像教材等の作成 ・目に見えない事象のモデル化教材の開発

(様式例) 令和7年度都立桜町高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
体育	体育への関心を高めるための授業の充実	・生徒にとって分かる授業の実施 ・日常生活や体育の関連を重視した教材の開発 ・視覚的にわかりやすい実験の実施	・種目の特性を生かした「できる喜び」を感じられる授業 ・生涯スポーツに向けて生徒同士で学び合える授業
保健	保健への関心を高めるための授業の充実	・生徒にとって分かる授業の実施 ・日常生活や保健との関連を重視した教材の開発 ・視覚的にわかりやすい実験の実施	・自分の健康だけでなく家族の健康について考えられる授業 ・知識、技能を日常生活での実践につなげる授業

(様式例) 令和7年度都立桜町高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
芸術	「探究の過程」を踏まえた学習活動の充実。芸術を愛好する心を育む学習活動の充実。	・芸術に関する探究学習を実施し、分かりやすい授業展開を行う。 ・芸術を通じて、論理的思考力、創造力・表現力(専門分野)の育成を目指す。	芸術の幅広い創造活動を通して、表現力の育成し、社会の中の芸術や文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(様式例) 令和7年度都立桜町高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
外国語 (英語・中国語)	「使える外国語」の指導の充実	・JETを活用した実践的なSpeaking・Writing指導の実施 ・年間を通じてパフォーマンステストを実施 ・All Englishでの内容理解 ・英単語テストなどの、リスニング演習、長文読解を実施	・中国にある姉妹校との異文化交流の実施 ・TGGにおける実践的活動 ・JETとの英会話サロンの実施

令和7年度都立桜町高校における教科指導の重点

教科	重点課題	取組	発展的取組
家庭	生涯を見通して生活の課題を解決する力の育成	・生活を意識した問いや、考えを共有する授業を実施する。 ・ホームプロジェクトの実施により、生活課題を見つけて改善するための実践を行う。	・よりよい生活の実現に向けて、実践的な態度を養うため、授業内や家庭での実習をする。 ・実践的な取り組みをグループで実施し、発表することで活動を共有する。

令和7年度都立桜町高校における教科指導の重点

重点科目	重点課題	取組	発展的取組
情報Ⅰ	「課題解決」につな げる実習の充実	・教科書は問題解決型実習を多く掲載しているものを選定する。 ・様々な分野の教材を導入し、一般社会での課題の解決を題材とした実習を行う。 ・問題解決をするうえでプログラミング実習を多く実施する。	・日本の人口動態、産業構造、貿易収支等、様々な統計資料を利用して分析・シミュレーションを行い、生徒の多方面における問題解決能力を養う。 ・教科間連携と強め、理科の実験データを処理を通して科学的思考力や数学の統計手法を活用したデータサイエンスの実践力を養う。